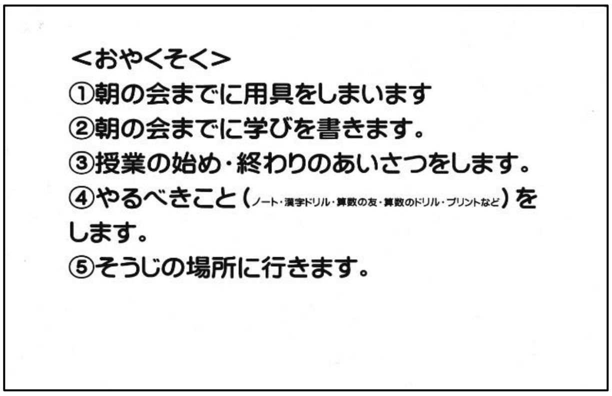
テーマ 支援の目的	「がんばりカード」 　意欲的かつ自主的に「朝の仕度をする」「連絡帳を書く」「授業に参加する」ことができるようにする。
使用方法	①児童や担任、交流先と相談しながら、実現可能な約束をする。 ②「がんばりカード」のきまりを児童と確認する。 ③毎日忘れずに児童にチェックさせる。

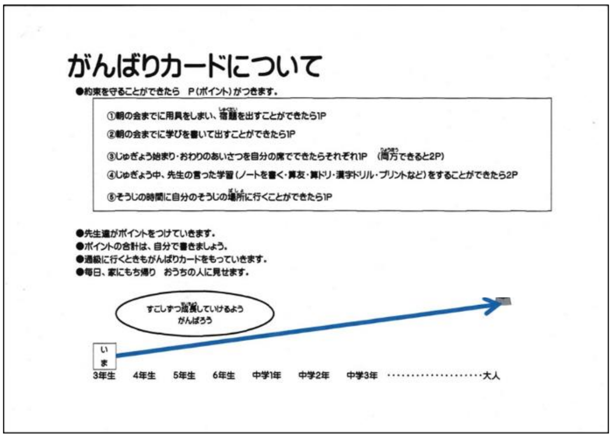
写　真

①約束を決める。



＜おやくそく＞
①朝の会までに用具をしまいます
②朝の会までに学びを書きます。
③授業の始め・終わりのあいさつをします。
④やるべきこと（ノート・漢字ドリル・算数の友・算数のドリル・プリントなど）をします。
⑤そうじの場所に行きます。

②「がんばりカード」のきまりを確認する。



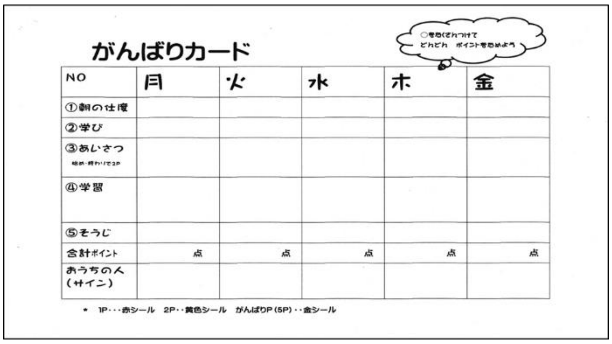
がんばりカードについて

●約束を守ることができたら　P（ポイント）がつきます。

①朝の会までに用具をしまい、宿題を出すことができたら1P
②朝の会までに学びを書いて出すことができたら1P
③じゅぎょう始まり・おわりのあいさつを自分の席でできたらそれぞれ1P　（両方できると2P）
④じゅぎょう中、先生の言った学習（ノートを書く・算友・算ドリ・漢字ドリル・プリントなど）をすることができたら2P
⑤そうじの時間に自分のそうじの場所に行くことができたら1P

●先生達がポイントをつけていきます。
●ポイントの合計は、自分で書きましょう。
●通級に行くときもがんばりカードをもっていきます。
●毎日、家にもち帰り　おうちの人に見せます。

③児童にチェックさせる。



がんばりカード

NO	月	火	水	木	金
①朝の仕度					
②学び					
③あいさつ 始め・終わりで2P					
④学習					
⑤そうじ					
合計ポイント	点	点	点	点	点
おうちの人 （サイン）					

＊　1P・・・赤シール　2P・・黄色シール　がんばりP（5P）・・金シール

【問い合わせ】　特別支援教育相談研究室　０５６１－３８－９５１７